

毎週水曜発行

復興ニュース

42号

2011年

9月14日

発行：気仙市民復興連絡会

大船渡市末崎町字石浜 34-1

<http://kesen-chiku.ecom-plat.jp/>

Twitter @KesenShiminFR

みんなでワイワイ、持ち寄りお茶会「はまっぺし」



9月6日(火)午前・大船渡市 末崎町の山岸仮設住宅、10日(土)午後・同市 立根町の長洞仮設住宅で、NPOチャイルド・ファンド・ジャパンと青山学院大の学生ボランティアの皆さんが運営する、持ち寄りお茶会「はまっぺし」が開催されて、たくさんの方が参加しました。

取材に訪れた末崎町の山岸仮設住宅では20名ほどの、若くて美人ぞろい(?)の参加者があり、懐かしい「ひつつみ汁」や気仙の味「が

んづき」など、それぞれ手づくりの料理やお菓子をもち寄って食べながら、楽しい話に花を咲かせていました。青山学院大の学生ボランティアの皆さんは、まもなく授業が始まるので、大半が9月中に首都圏に引きあげるとのこと。長いあいだ支援してください、ありがとうございました。勉強もがんばってくださいね。



プランターにきれいな花を —赤崎・山口仮設団地—



9月8日(木)大船渡市赤崎町の山口仮設団地で、入居者の皆さんと、社会福祉法人「大洋会」のメンバーが共同で、プランターに花の苗を植えました。この日はひさしぶりの快晴、みんな額に汗しながら、大きく咲いたマリーゴールドなどの花を、次々に植えていきました。このプランターのお花は、一軒一軒のお宅に配られるそうです。(熊谷)

「よしもと・あおぞら花月」 大盛況・大爆笑

9月10日(土)午後4時から、大船渡市の碁石海岸でNPO法人・愛知ネット主催の「よしもとあおぞら花月」が開催され、会場には400人を超す観客が詰めかけました。出演は落語の桂三枝さん、漫才のWヤングさんなど、テレビでおなじみの顔ぶれで、実際にみる機会が少ない芸能人を目の前にみんな大喜び。被災後の生活のつらさや、復興作業の疲れを忘れるひとときでした。

落語の最中には、突然5時のチャイムがなりだすハプニングも発生、三枝さんは「新婚さん」そのままに高座で転がってみせ、爆笑を誘いました。



あなたは大丈夫？ 陸前高田市・広田町で予防検診

9月3日(土)、旧広田水産高校仮設住宅の集会所でエコノミークラス症候群予防検診が行われ、多数の入居者が集まりました。診察にあたった盛岡市立病院の佐々木一裕先生は、「足に血栓が出来る症状で、女性に多く見られます。脱水・ストレス・感染症などが主な要因です。」と説明。検診を受けた、入居者の熊谷さんは「さいわい異常はなかったが、血圧が高いのが気になる」と話していました。(小松)



京都・宇治茶 の味を楽しみました —陸前高田・鳴石仮設団地—



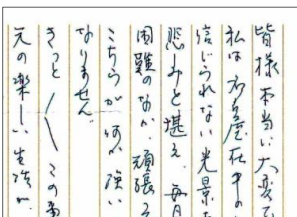
9月8日(木)午後、陸前高田市の鳴石仮設団地で、京都の龍谷大学の学生さんたちが主催する「お茶っこサロン」が開かれ、40人あまりの方が参加。京都・宇治茶の味を楽しみました。会には、同大学の落語研究会のメンバーも加わり、おなじみ「じゅげむ」などを披露、会場は笑いに包まれました。この会には「NPO夢ネット」と浜松市の「地域づくりサポートネット」が協力しています。あまり知られてませんが、ここ気仙はお茶の北限産地。学生さんたちは、気仙町での茶畑剪定の手伝いもしています。

『さんさんの会』 —被災者の皆さんに「おかず」を配達—

大船渡市のリアスホールを拠点に活動する「さんさんの会」は、仮設住宅にお住まいで支援が必要な方を対象に、夕食の「おかず」を無料配達しています。活動費用は助成金や善意の寄付でまかなわれているとのこと。食材や資金、運営などに協力してくださる方を募集しています。詳しくは 080-5949-7833(菊池さん) まで



愛知県から「励ましの手紙」 —支援のタオルに添えて—



コープ愛知(愛知県)からの支援タオルにそえて、愛知県名古屋市にお住まいの支援者の方から、励ましのお手紙をいただきました。お気持ちありがとうございます。以下、お手紙を転載します。

「皆様本当に大変ですね。私は名古屋在住の者ですが、三月十一日以来テレビで信じられない光景を連日目にし、心痛める毎日です。毎日の生活が想像すら出来ないくらいの困難のなか、頑張っておられる姿に、こちらが何か強いメッセージをいただいている気がしてなりません。きっときっとこの事がよい方向に導かれ、楽しい生活が一日も早く戻って来る事を心から祈りながら、毎日をすごしたいと思っています。もう少し頑張ってくださいね。ガンバレ！」

● 暮らしのお役立ち情報 ●

☆ お電話ください 27-6203 「センター1・2・3」

被災地復興障害者センターおおふなと(通称：センター1・2・3)では、NPOゆめ・風基金の協力で、「できる事だけをする」をモットーに障害のある方や介助の必要な方へのサポートを無料で行っています。

お困りの時は 0192-27-6203 までお電話ください。

送迎 : 通院・通学・買いもの・墓参など
介助・介護 : 外出のお手伝い・見守り
物資 : 福祉機器などの相談



☆ 絆をつなぐ「指輪づくり」してみませんか？

たいせつな指輪を震災でなくしてしまった方などに、スタジオ・ソラでは手づくり指輪の無料体験会を企画しています。ご夫婦・カップルでご参加ください。



日時 10月1日(土)・2日(日) 10時から 2時間単位
場所 大船渡市・リアスホール
対象 夫婦やカップル (結婚指輪をなくし方、購入を断念した方)
参加は無料(予約制: 電話03-5772-8011)

☆ シニア対象のパソコン講座開講 一年末に第2期募集を予定

10月から大船渡市の猪川公民館で、NPO法人夢ネットの主催で、中高年のパソコン愛好者を対象としたパソコン講習会が開催されます。講習では、季節の挨拶はがきや写真・動画の編集の方法をわかりやすく説明します。今回の募集は定員に達しましたが、年末には第2期募集を予定しています。楽しみにお待ちください。

開講 10月から(月4回 木・金: 午後1時半~4時)
場所 猪川公民館 2F教室
受講料 月2000円 *テキスト代は除きます
問合先 090-1369-1212 (西村)



☆ 岩手銀行 大船渡支店が 移転・再開しました

9月12日から、岩手銀行の大船渡支店が仮店舗で営業を再開しました。場所はJR大船渡駅跡地の西側(45号線近く)に移転していますので、ご注意ください。周辺にある駐車場は合計50台くらいとまれるとのこと。これで同銀行盛支店の混雑が少しは解消されそうです。



場所 大船渡町茶屋前のヤチビル1階。
窓口時間 午前9時~午後3時<平日>
ATM(3台) 午前8時~午後9時<平日>
(土日祝は午後7時まで)

● 大船渡市の津波映像 募集してます



本紙記事でも紹介した「はまっぺし」の主催など、気仙地域の復興支援にあたって
いる東京のNPO団体「チャイルド・ファンド・ジャパン」。同NPOでは、国内
外の支援者への報告のためのビデオを制作しており、その中にぜひ大船渡の津波の
ビデオ映像をとりいれたいとのこと。ご協力いただける方は、担当の小林さんあてご一報ください。

携帯 090-6639-7886 電話 03-3399-8123

Eメール childfund@childfund.or.jp URL <http://www.childfund.or.jp>

● 住田ボランティアセンターを紹介します

「へえー、ここが住田のボランティア基地」。9月9日、日
ごろ被災地の復興を支援して下さるボランティアの皆さんの
活動拠点となっている『住田町ボランティア基地』に行っ
てきました。基地になっているのは、廃校となった住田町の
大股小校舎。ここの世話をしている方にお話しを聞いたとこ
ろ、最近では首都圏や東海地方から来た50~80名くらいの
メンバーが常駐し、主に陸前高田市と大船渡市を中心としてボランティア活動を行っています。



● 東大生の研修ツアー 来訪 (連絡会事務所)



9月7日(水)、東大の学生さんたち20名が、被災地研修の一
環として連絡会事務所を訪れ、被災当日の状況やその後の生活変化
について、1時間にわたりNPO夢ネットの岩城理事長・西村副理
事長から説明を受けました。説明では魚の腐臭やハエの発生などテ
レビでは伝わらない被災地の実情が伝えられ、学生さんたちから
は、仮設住宅での高齢者の割合などの質問がでました。研修では三
陸各地の被害の様子を実地に見学したいと話していました。

活動情報・くらしの情報 お寄せください

気仙市民復興連絡会では、気仙地域の復興支援活動をする団体や各仮設団地自治会などの情報発信をサポートしています。どうぞご利用下さい。また仮設団地などでの広報活動のお手伝いもさせていただいています。お気軽にお問い合わせください。こんな行事や催しがある、こんな要望がある、どんなことでも結構です。
みなさまのくらしに関わる情報を、どんどんお寄せください。

なお、配布や設置にご協力いただける個人の方や店舗さま・団体さまも募集しています。

電話・ファックス 0192-47-3271



[復興ニュース]第42号 2011.09.14

発行 : 気仙市民復興連絡会

Tel&Fax 0192-47-3271

kesenshimin.fr@gmail.com

<http://kesen-chiku.ecom-plat.jp>

【印刷】今回から東海新報社さまにお願いしております
住田町役場さま、いままでお世話になりありがとうございました

